

2022 年度(令和 4 年度)支部通常総会

日 時： 令和 4 年 7 月 18 日（祝・月）13:00～

場 所： 松江プラザホテル（松江市朝日町 469-1）

東洋大学校友会 島根県支部

大 学 歌

一. 亜細亜の魂再びここに
目覚めしよろこび溢れつ人に
雄々しく掲げたり^{とき}関の声
東洋大学 生れぬかくて

二. 亜細亜の^{あめつち}天地 ^{あかつき} 暁 明けて
仁義と慈悲との誠の光
今こそ輝け西の海
東洋大学 ^{つとめ} 務 は重し

支部総会次第

1 開会

2 大学歌斉唱

3 支部長挨拶

4 議 題

第1号議案 2021年度（令和3年度）校友会活動の振り返り・事業報告

第2号議案 2021年度（令和3年度）決算報告及び監査報告

第3号議案 2022年度（令和4年度）取り組み・事業計画（案）

第4号議案 2022年度（令和4年度）収支予算（案）

第5号議案 新役員選任（案）

5 閉会（集合写真撮影）

<別紙資料>

・東洋大学校友会 会長 神田雄一氏 メッセージ

・2021年度（令和3年度）会費納入状況一覧表

・校友情報

○懇親会は、新型コロナウイルス感染症の状況により中止とします。

2021 年度(令和 3 年度)校友会活動の振り返り

1. 校友会本部

2021 年度は一般社団法人化により社会的に信用ある組織としての骨組みが固まり、「校友会費代理収納制度復活」、「卒業生情報の共有」に見通しを立てる年度として活動を行ってきた。その結果、大学より学校法人東洋大学（以降、大学という）と一般社団法人東洋大学校友会（以降、校友会という）との連携協力に関する包括協定についての提案を頂くことができた。協定により大学から校友会へ「協力金」が支給されることになっている。また「卒業生情報の共有」については個人情報保護に関する契約を締結する事になった。

具体的な活動と結果は以下の 5 点。

(1) 事業概要

WEB による定期的な理事会開催と 6 つの部会（総務・財務・広報・支部支援・大学支援・コンプラ）の活動活性化。

2022 年 2 月に新代議員 198 名を選出（島根県支部から 2 名選出）。

(2) 会議関係

2021 年度代議員会を 5 月と 12 月に開催。WEB による理事会開催と傍聴制度を実施し、校友会のオープン化に取り組んだ。

(3) 組織関係

2021 年度会費納入者は全国 10,970 名で 2020 年度比 505 名減少。

学生支援のための寄付金「学生スポーツ支援事業募金」、「学生教学支援事業募金」は 389.9 万円で、前年度から 65.5 万円減少。

理事会は、地方支部から理事を 11 名増員し、地方支部の活動にも注力した。

支部活動は、支部会報(20 支部)、記念誌(1 支部)、ホームページ(4 支部)、支部ブログ(35 支部)で支部活動は活性化されつつある。

(4) 事業関係

2021 年 10 月 24 日オンラインによる校友大会開催。

学生への奨学金・奨励金の授与。

校友会長特別賞（五輪選手・大相撲力士）の授与。

I C T（情報通信技術）化の推進。

ホームページ増設・支部への ZOOM 貸し出し・メルマガ配信（21 回）7,800 アドレス取得。

校友会報（年 1 回）・校友ジャーナル（支部役員へ毎月配信）を発行・発信。

会長による ZOOM 真面目な雑談の開催。

大学支援「Hands to Hands 支援」、エフラオ支援、大学のリカレント教育支援を実施。

(5) 収支

2021 年度の正味財産増減計算は経常収益（年会費等）2,805 万円、経常費用 7,245 万円で、4,440 万円の赤字。

監査報告書によれば、開かれた校友会に向けて基盤整備は進み、大学との信頼関係も回復しつつある。一方、校友の高齢化、会費納入者の減少で、校友会存続の危機はある。正会員増、代理収納復活に取り組む必要があると報告

2. 島根県支部

2021 年度活動は、コロナ禍ではあるが、対面での活動と ICT 化による活動を行ってきた。校友会活動の原点は、校友間の親睦を図り、東洋大学の興隆発展に寄与することであり、対面、オンラインの両面で全校友が参加できる校友会を目指した。そして、2021 年度は支部重点活動として 5 項目を掲げた。

(1) 大学への貢献と校友会本部との連携

- ・ 教学面での貢献は「リカレント教育」の情報発信を行った。
- ・ 「現代学生百人一首」を配布。予算に限りがあったので 60 部配布で前年割れ。
- ・ 校友大会にはオンラインによる参加、校友会全国物産店に出品。
- ・ 校友会本部理事会をオンラインで傍聴し、校友会活動を共有化した。
- ・ 学生支援の「Hands to Hands」は島根県支部校友も継続的に取り組んでいる。

(2) 校友間の親睦

- ・ 島根県支部校友メッセージの月 1 回の発信は定着化し、校友間のコミュニケーションが拡大しつつある。メッセージバックナンバーは校友会ホームページを閲覧。課題は情報発信がメール送信のみであり、アドレス不知の校友には情報送信できていない。校友のアドレス取得が喫緊の課題。
- ・ 他の支部では ZOOM による校友間情報交換が拡大しつつある。島根県支部での ZOOM による会議・懇親会参加数は 6 名で徐々に進みつつある。

(3) 甫水会との協力

- ・ 甫水会島根県支部長への挨拶実施。
- ・ 2021 年度支部通常総会への招聘は出来ず

(4) 地域での大学と校友会の活動活性化

- ・ 出雲駅伝はコロナ禍により幟旗設置とテレビ応援

(5) 支部財政健全化と会員の拡大

- ・ 2021 年度会費納入者総数は 62 名で前年度から 4 名減。中間での入会数検証不足が原因。納入会員の減少は本部からの交付金減につながり、将来的には支部財政縮小、活動縮小につながるので、喫緊での 75 名目標達成が必要。メール配信対象者は増加し納入・未納も含め 57 名に増加。
- ・ 西部地区校友の「校友メッセージ寄稿」による支部校活動への共鳴も徐々に進みつつある。
- ・ 出雲駅伝はコロナ禍で応援が制限されているので活動には制約があるが、駅伝担当者と他支部校友等の交流がブログ等で行われている。

2021 年度（令和 3 年度）事業報告

令和 3 年 4 月 日	支部会計監査 (福島、田中、荒木)	※郵送にて実施済み
4 月 11 日	吉岡隆徳記念第 75 回出雲陸上 競技大会 応援中止	浜山公園陸上競技場
5 月 22 日	校友会代議員会	※書面審議、書面または電磁 的方法による議決権行使
6 月 5 日	三役会議 (福島、門脇、石川、荒木)	ダーニャ
7 月 22 日	支部通常総会	松江プラザホテル
10 月 11 日	第 33 回出雲駅伝 応援中止	出雲大社他
令和 4 年 3 月 20 日	第 43 回まつえレディースハー フマラソン 大会中止	松江城大手前

<校友メッセージ>

1	R2 年 12 月	日高政臣	蕎麦が取り持つ校友会との縁
2	R3 年 1 月	田中享	鶴ヶ島から安来へ。Uターン 32 年の軌跡
3	2 月	伊藤孝浩	演劇サークルで過ごした経験を活かす
4	3 月	田中美子	働きながら学んだ白山
5	4 月	大庭俊次	「東洋史研究室」から「島根の文化財発掘」への歩み
6	5 月	釜屋啓子	北海道から出雲へ＝法学会が結んだ縁
7	6 月	服部克典	涌田ゼミと白山コンピューターが島根への U ターンのを くれた
8	7 月	作野廣秋	84 歳の母校回顧・島根での教育者人生を振り返る
9	8 月	児玉俊雄	地方都市の行政に携わった知見を、後輩の U I J ターンに 生かす
10	9 月	山崎省三	ふるさと山陰に在り、学祖の理念からみる私の人生
11	10 月	河内章成	地下 1 階学生ホール・メルヘン研究会の青春
12	11 月	佐藤浩史	恵まれた 4 年間・TOYO の青春
13	12 月	木村 稔	カムカム TOYO
14	R4 年 1 月	堀江清市	夢を叶えてくれた東洋大学
15	2 月	堀江清市	そろばんロード・奥出雲からハンガリー
16	3 月	布野伸一	出雲から白山へ・心の師との出会い

2021年度(令和3年度)東洋大学校友会 島根県支部 収支計算書

自:令和3年4月1日 ~ 至:令和4年3月31日

【収入の部】

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
本部交付金				
年会費交付金収入	39,000	33,000	-6,000	33名(6名減)
終身会費交付金収入	11,000	12,000	1,000	12名(1名増)
支部総会祝金収入				※H29年度から廃止
周年企画補助収入				
支部事務費補助収入	20,000	20,000	0	
支部会報発行助成収入				
ホームページ助成収入	10,000	10,000	0	
総会特別企画補助収入				
女性参加促進助成収入	10,000		-10,000	
各種支部企画補助収入				
支部総会通信費収入			0	
小 計 ①	90,000	75,000	-15,000	
支部内収入				
支部総会参加費収入				
支部会費収入				
寄付金収入				
預金利息収入		8	8	普通預金(上期4円、下期4円)
雑収入				
出雲駅伝関連収入	120,000	0	-120,000	
小 計 ②	120,000	8	-119,992	
収入計③=①+②	210,000	75,008	-134,992	

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
支部内経費支出				
支部総会関連費支出				
支部会報作成費支出				
支部活動費支出	33,000	22,000	-11,000	広告(正月同窓会22,000)
地区活動費支出				
会議費支出	7,000	4,320	-2,680	6/5三役会、7/22支部総会
通信費支出	30,000	7,270	-22,730	切手・ハガキ代
印刷費支出	10,000		-10,000	
事務用消耗品費支出	10,000	2,236	-7,764	プリンタインク、封筒、コピー用紙他
旅費交通費支出				
慶弔費支出	5,000	2,277	-2,723	弔電(布野実父逝去)
渉外費支出				
雑支出	5,000		-5,000	
出雲駅伝関連支出	110,000	6,000	-104,000	
本部総会通信費他		2,898	2,898	@42円×69通
寄付金支出		10,000	10,000	東洋大学RIBBON
予備費支出				
支 出 計④	210,000	57,001	-152,999	
当期収支差額⑤=③-④	0	18,007	18,007	
前期繰越収支差額⑥	824,022	824,022	0	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	824,022	842,029	18,007	

次期繰越収支差額の内訳	現金	0	
	普通預金	842,029	
	郵便貯金	0	
	計	842,029	0

【別途積立金】

科 目	収 入	支 出	残高	摘 要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。

令和 4年 4月 1日 支部長 福島康治 会計担当 荒木 博

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和 4年 6月 7日 監 査 田 中 亨

2022 年度(令和 4 年度)校友会活動の取り組み

1. 校友会本部

校友会の目的を実績で示す年度にする（神田雄一会長）

2022 年度の校友会活動は、「校友会が大きく変わった」「ぜひ校友会に協力したい、参画したい」と多くの校友が校友会活動に参画する、大学から支援依頼が来る、そして母校の最大支援者であることを誇りに思える人々で絆を広げるために 5 つの項目をあげて、実績確保の年度として位置付ける。

- (1) 効率的な双方向コミュニケーション基盤の拡大-ICT の推進
 - ・ メールマガジン会員 1 万 5 千人目標
 - ・ 目的別・属性別（年代・女性等）によるマジ談定期実施
 - ・ 会報、校友ジャーナル、支部活動ごとの情報発信と整理
- (2) 会勢拡張の核となる多様性ある支部の拡大-名実共に卒業生組織の代表として地域支部、キャンパス別、職域別、課外活動別支部の創設と連携
- (3) 大学支援事業の実現-母校愛に満ちた魅力の構築を行い母校と方向性を一致させる活動を行う。
 - ・ 在校生への直接支援。「hands to hands 支援」等
 - ・ リカレント教育支援
 - ・ 教育研究活動支援
 - ・ 在校生活動（スポーツ・文化団体）支援・
- (4) 持続可能な発展の原資たる会費代理収納制度の復活
30 万人規模の卒業生組織として財政基盤を確立する為には代理収納制度の復活がマストであり、継続的に大学と交渉に臨む。
- (5) 実績確保による好循環と建設的で前向きな文化の醸成
母校との信頼関係の構築。

2. 島根県支部

東洋大学校友会本部の取り組みと一貫通貫な取り組みを行い「会員相互の親睦を深め」、「大学の興隆発展に島根県内で寄与する。」

- (1) 会員相互のコミュニケーションの活性化による親睦。
 - ・ 校友会本部メールマガジン登録会員の増加の取り組み
 - ・ 月1回の支部校友メッセージ配信による会員紹介の継続と拡大。
 - ・ オンラインによる校友間コミュニケーションの活性化と ZOOM リテラシー強化
 - ・ 支部会報（IT、紙ベース）の作成準備
 - ・ 支部校友の各種事業をキラリネット登録で紹介する活動を行う。
 - ・ 校友大会へのオンライン参加、校友会全国物産店・大学ホームカミングデーへの参加等で、全国校友との交流・連携を深める。
- (2) 大学への貢献と学生支援
 - ・ リカレント教育紹介と参加、公開講座等。
 - ・ 広報課主管「現代学生百人一首」の校友配布。
 - ・ 各種学生奨学金（学生研究奨励金、スポーツ部門奨励金）の募金事業の紹介と取り組み。
 - ・ 学生のボランティア活動支援等。
- (3) 支部財政健全化と会員の拡大
 - ・ 2023 年度までに 75 名の正会員増を目指す（代議員枠 2 名確保）
特に若い会員と女性会員の増加を目指す。
2013 年度以降の卒業校友の情報収集に注力する。
 - ・ 過去会費納入会員への再納入のお願い。
アプローチの徹底。身近な会員への声掛けを行う。
 - ・ 漏れのない校友会活動のアナウンス。
メール、ブログだけでなく、予算範囲内での紙ベースでの情報提供。
 - ・ 駅伝応援バスツアー実施による手数料確保と「出雲駅伝を応援する会」作成のオリジナルポロシャツ継続提供。
 - ・ 県西部地区からの校友会役員の複数選出。
- (4) 地域での校友会活動強化
 - ・ 島根県内での東洋大学学生のスポーツ競技（出雲駅伝・出雲陸上・まつえレディースマラソン）応援と参加者の増加。
 - ・ 校友の講演活動や地域における社会活動の支援。
- (5) 甫水会との協力
 - ・ 甫水会、校友会相互の支部会招聘、挨拶
 - ・ 各種スポーツ競技への共同応援

2022 年度（令和 4 年度）事業計画（案）

令和 4 年 4 月 24 日	吉岡隆徳記念第 76 回出雲陸上競技大会	浜山公園陸上競技場
5 月 21 日	校友会代議員会	※書面による議決権行使またはオンライン会議出席による挙手での意思表示
6 月 11 日	三役会議 (福島、石川、荒木)	ジョイフル島根斐川店
7 月 18 日	支部通常総会	松江プラザホテル
月 日	出雲駅伝実行委員会	大津コミュニティセンター
10 月 10 日	第 34 回出雲駅伝	出雲大社他
令和 5 年 3 月 日	第 44 回まつえレディースハーフマラソン	松江城大手前

<校友メッセージ>

17	R4 年 4 月	藤田紀之	全敗の川高野球、ケ・セラ・セラ、そして 120 歳へ
18	5 月	石原啓子	西片女子寮からはじまった島根女子のワクワク・ドキドキ
19	6 月	釜屋治男	法務人生を囲碁の手筋で振り返る
20	7 月	野田佳文	振り返れば朝霞。邑南に繋がる 4 つの分岐点

令和4年度 東洋大学校友会 島根県支部 収支予算書(案)

自: 令和4年4月1日 ~ 至: 令和5年3月31日

【収入の部】

単位: 円

科 目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度(2021年度)		増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
		予算額(ロ)	決算額		
本部交付金					
年会費交付金収入	33,000	39,000	33,000	-6,000	33名(-6)
終身会費交付金収入	12,000	11,000	12,000	1,000	12名(+1)
支部総会祝金収入				0	※H29年度から廃止
周年企画補助収入				0	
支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000	0	
支部会報発行助成収入				0	
ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000	0	
総会特別企画補助収入				0	
女性参加促進助成収入	10,000	10,000		0	
各種支部企画補助収入				0	
支部総会通信費収入				0	
小 計 ①	85,000	90,000	75,000	-5,000	
支部内収入					
支部総会参加費収入				0	
支部会費収入				0	
寄付金収入				0	
預金利息収入			8	0	
雑収入				0	
出雲駅伝関連収入	120,000	120,000		0	
		0	0	0	
小 計 ②	120,000	120,000	8	0	
収入計③=①+②	205,000	210,000	75,008	-5,000	

【支出の部】

科 目	令和4年度 予算案(イ)	令和3年度(2021年度)		増 減 (イ)-(ロ)	摘 要
		予算額(ロ)	決算額		
支部内経費支出					
支部総会関連費支出				0	
支部会報作成費支出				0	
支部活動費支出	33,000	33,000	22,000	0	広告等
地区活動費支出				0	
会議費支出	7,000	7,000	4,320	0	役員会・総会会場費
通信費支出	30,000	30,000	7,270	0	切手代
印刷費支出	5,000	10,000		-5,000	
事務用消耗品費支出	10,000	10,000	2,236	0	封筒、コピー等
旅費交通費支出				0	
慶弔費支出	5,000	5,000	2,277	0	弔電等
渉外費支出				0	
雑支出	5,000	5,000		0	
出雲駅伝関連支出	110,000	110,000	6,000	0	
本部総会通信費他				0	
寄付金支出		0	10,000	0	
予備費支出		0		0	
支 出 計④	205,000	210,000	57,001	-5,000	
当期収支差額⑤=③-④	0	0	18,007	0	
前期繰越収支差額⑥	842,029	824,022	824,022	18,007	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	842,029	824,022	842,029	18,007	

【別途積立金】

科 目	収 入	支 出	残高	摘 要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。

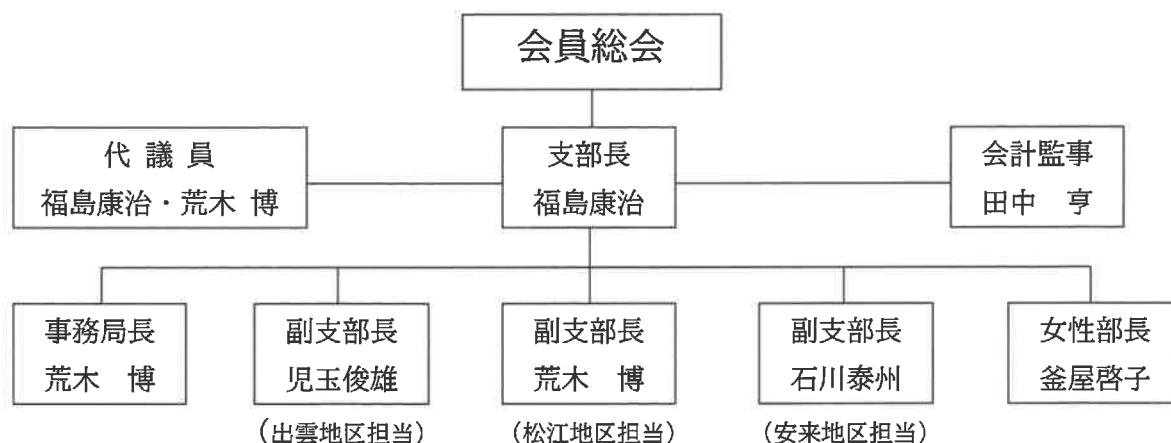
令和 4年 4月 1日

支部長 福島 康 治

会計担当 荒 木 博

東洋大学校友会 島根県支部役員（案）

役員任期 2022年7月18日から2025年支部通常総会終了時まで



役職名	氏名	〒	住所	電話番号	携帯番号	
支部長・代議員	福島 康治 S48 法・経法					再任
副支部長（安来地区）	石川 泰州 S52 法・経法					再任
副支部長（出雲地区）	児玉 俊雄 S55 法・法					再任
副支部長（松江地区） 事務局長・代議員	荒木 博 S61 経営・経営					再任
幹事・女性部長	釜屋 啓子 S56 法・法律					再任
幹事・女性副部長	河原 美紀子 S58 短・観					再任
幹事	門脇 寛 S49 工・土					再任
幹事	服部 克典 S53 経営・経営					新任
幹事	坂本 秀樹 S55 経済・経済					再任
幹事	糸賀 三也 S57 法・経営					再任
幹事	福間 肇 S58 経営・経営					再任
幹事	原 猛 S60 経営・経営					再任
事務局次長 出雲駅伝担当	布野 伸一 S56 経済・経済					再任
会計監事	田中 亨 H01 工・応用化学					再任
特別校友	作野 廣秋 S35 法・法					
特別校友	門脇 延雄 S35 法・法					A 1998
特別校友	足立 哲也 S42 法・法					
特別校友	影山 繁美 S46 社・社					A 1992
特別校友	車野 悦郎 S49 経済・経済					A 1994

～島根県支部総会によせて～

東洋大学校友会
会長 神田 雄一

島根県支部校友の皆さま

島根県支部総会の開催誠におめでとうございます。

校友の皆さまには、日頃より校友会活動にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために校友会も会議や行事の中止など余儀なくされ、校友の皆さまにはご不便をおかけしており大変申し訳なく存じておりますが、島根県支部におかれましては福島支部長をはじめスタッフの皆さまのご尽力により毎月の支部ブログの発信などをはじめとして活発な活動を展開しておられますことに感謝申し上げますと共に敬意を表します。

校友会としましては、コロナ禍にあっても校友会の活性化と改革の歩みを止めることなく様々な課題に対応できましたことは、校友の皆さまの温かいご理解とご支援によるものと心より感謝申し上げます。

ご承知の通り、さる5月に開催されました代議員会では各議案共賛成多数をもってご承認いただきましたことは大変ありがたく存じております。

校友会では、「新しい時代の魅力ある校友ソサエティの実現」をビジョンとして掲げ、校友会の活性化と改革に向けて取り組んでおります。中でも、校友会費の代理収納制度の復活および校友コミュニケーション進展のための情報改革に着手し、大学法人との面談も重ねてまいりました。お陰様で本年4月には大学と校友会との間で、「連携協力に関する包括協定書」を締結するまでに至りました。この中では連携協力による大学からの「協力金」の支給に関する事項も含まれておりますので、今年度は大学との信頼関係を一層強固なものとし、具体的な成果を創出するため実効性ある活動を展開してまいりたいと考えております。

校友の皆さまと共に新たなステージに向かって奮闘して参りましょう。

今年の出雲駅伝では、いつもながらの熱い応援が皆さまと共に出来ますことを祈念しております。

島根県支部の益々のご発展と校友の皆さまのご健勝をご祈念申し上げましてご挨拶いたします。

2022年7月吉日

2021年度 会費納入状況一覧表

2022/3/31

No.	支部名	年 会 費		終 身 会 費			新卒納入 20,000円 本年度(D)	新卒納入 20,000円 既納入(E)	納入者数 A+B+C+D+E	昨年実績	増△減
		(A)		本年度納入(B)		既納入(C) 人 数					
		人数	金 額	人数	金 額						
1	函館	52	156,000			24		1	77	78	△ 1
2	小樽	10	30,000			5			15	16	△ 1
3	札幌	94	282,000	1	50,000	78		1	174	182	△ 8
4	空知	14	42,000			12			26	27	△ 1
5	旭川	22	66,000			15			37	41	△ 4
6	名寄	8	24,000			1			9	12	△ 3
7	北見	10	30,000			17			27	29	△ 2
8	紋別	19	57,000			0			19	19	0
9	十勝	9	27,000			12			21	23	△ 2
10	釧路	16	48,000			9			25	29	△ 4
11	青森	38	114,000			65			103	111	△ 8
12	岩手	47	141,000			61			108	116	△ 8
13	秋田	66	198,000	1	50,000	44			111	118	△ 7
14	山形	35	105,000	4	200,000	38			77	82	△ 5
15	宮城	40	120,000	1	50,000	56		1	98	108	△ 10
16	福島	59	177,000	2	100,000	105	1	2	169	182	△ 13
17	群馬	62	186,000	1	50,000	148		1	212	223	△ 11
18	栃木	94	282,000	2	100,000	157		1	254	257	△ 3
19	茨城	102	306,000			242			344	376	△ 32
20	千葉	255	765,000	4	200,000	475		3	737	789	△ 52
21	埼玉	173	519,000	4	200,000	501	1	8	687	730	△ 43
22	埼玉	153	459,000	4	200,000	414		5	576	599	△ 23
23	神奈	192	576,000	2	100,000	427	4	4	629	654	△ 25
24	城東	98	294,000	2	100,000	188		1	289	292	△ 3
25	城西南	74	222,000			172		1	247	256	△ 9
26	城東北	46	138,000	3	150,000	160	1	5	215	228	△ 13
27	城東北	180	540,000	5	250,000	408		4	597	613	△ 16
28	三多	112	336,000	5	250,000	331	3	2	453	481	△ 28
29	山梨	37	111,000	1	50,000	54		2	94	97	△ 3
30	長野	89	267,000			209			298	320	△ 22
31	新潟	139	417,000	1	50,000	181		1	322	347	△ 25
32	福井	27	81,000			15			42	52	△ 10
33	石川	26	78,000			52			78	85	△ 7
34	富山	87	261,000	1	50,000	109	2		199	206	△ 7
35	静岡	99	297,000	1	50,000	210	1	1	312	332	△ 20
36	愛知	31	93,000	2	100,000	79	1	1	114	121	△ 7
37	岐阜	19	57,000			34			53	58	△ 5
38	三重	16	48,000			53			69	70	△ 1
39	滋賀	0	0			13			13	15	△ 2
40	大阪	29	87,000	1	50,000	77			107	116	△ 9
41	京都	15	45,000			24			39	45	△ 6
42	奈良	5	15,000			8			13	14	△ 1
43	和歌	11	33,000			44			55	58	△ 3
44	兵庫	37	111,000			89			126	143	△ 17
45	鳥取	14	42,000	1	50,000	20			35	37	△ 2
46	島根	33	99,000	2	100,000	27			62	66	△ 4
47	岡山	33	99,000			47			80	85	△ 5
48	広島	52	156,000			84		1	137	149	△ 12
49	山口	25	75,000	1	50,000	34			60	67	△ 7
50	香川	19	57,000			27			46	49	△ 3
51	徳島	44	132,000	2	100,000	33			79	70	9
52	高知	48	144,000			40			88	105	△ 17
53	愛媛	23	69,000			28			51	50	1
54	福岡	36	108,000			57			93	99	△ 6
55	佐賀	40	120,000			24		2	66	63	3
56	長崎	19	57,000			41			60	65	△ 5
57	熊本	18	54,000			26	1		45	50	△ 5
58	大分	12	36,000	1	50,000	22			35	42	△ 7
59	宮崎	20	60,000			21			41	44	△ 3
60	鹿児島	45	135,000			35			80	86	△ 6
61	沖縄	32	96,000			51			83	92	△ 9
外国・その他		2	6,000			14			16	18	△ 2
不 明		0	0			648			648	608	40
正会員合計		3,262	9,786,000	55	2,750,000	6,695	15	48	10,075	10,595	△ 520
退会・送付不要		0	0	0	0	168			168	169	
逝 去		0	0	0	0	727			727	711	
計		3,262	19,572,000	55	5,500,000	7,590	15	48	10,970	11,475	△ 505

校友情報

●物故者

逝去日	氏 名	卒業年	学部・学科
R3. 8. 29	田村 勝 たむら まさる ()	昭和 50 年	経営学部 経営学科
R4. 4. 27	瀬崎 輝幸 せざき てるゆき ()	昭和 57 年	法学部 経営法学科